保存用

# ライトスタンド 取扱説明書

『JLS-408V』

この度は、ライトスタンドをお買い上げいただききまして、誠にありがとうございました。
お求めの製品を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
尚、この取扱説明書は、いつでも見ることのできる場所に大切に保管してください。

## ①取扱上のご注意

### ⚠警告

・製品の分解・改造は絶対にしないでください。火災・感電の原因となります。

・製品の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

・電源・接続コードを、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードが損傷し、火災・感電の原因になります。

・万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認してから、お買い求めの販売店もしくは弊社に連絡してください。

### ⚠注意

・この製品は防水構造ではありませんので、水のかかる場所や水中で使用することは絶対にしないでください。感電や漏電の恐れがあり、大変危険です。

・製品は絶対に放り投げたり、落としたりしないでください。落下等のショックにより製品の外郭や基板が故障したり、蛍光管が破損したりすることがあります。

・この製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となることがあります。

・この製品は通常の作業環境に対応できるように設計されています。使用できる温度範囲は0℃～40℃です。冷凍室や高温作業場や極端に温度の高い場所等では使用できません。

・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。故障や火災の原因となることがあります。

・使用地域の周波数以外のものを使用しないでください。間違って使用すると、故障や火災の原因となることがあります。

・弊社指定のオプション以外を使用しないでください。製品の破損や故障の原因となり大変危険です。

・スイッチのON、OFFを繰り返すと蛍光管の寿命は短くなります。不必要な点滅はお避けください。また、蛍光管の端が黒くなった場合、すぐに交換してください。

・布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。

・点灯中及び消灯直後の蛍光管及びその周辺をさわらないでください。蛍光管及びその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。

・電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となる恐れがあります。

# ⚠注意

・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

・お手入れの際は、水洗いはしないでください。火災・感電の原因となります。

・製品のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

・蛍光管の交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、適合する蛍光管を使用してください。適合しない蛍光管を使用すると、火災の原因となります。

・蛍光管の交換等によりカバーなどを外し、再度取付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。不完全に取付けると、落下してけが・物損の原因となります。

・蛍光管の交換やお手入れの際には、必ず電源プラグを抜いてください。電源プラグを差したまま行いますと、感電の原因となることがあります。

・消灯直後に蛍光管及び蛍光管周辺を触ると、やけどの原因となることがありますので、蛍光管の交換やお手入れは電源を切って、しばらくしてから行ってください。

・本製品の組立は平坦な場所で行ってください。平坦でない場所で行うと転倒する恐れがあり大変危険です。

・組立の際、ネジやボルトは確実にしめて固定してください。ネジやボルトがゆるんでいると、部品が外れる恐れがあり大変危険です。

・本製品は必ず平坦な場所で使用してください。平坦でない場所で使用すると転倒する恐れがあり大変危険です。

・本製品を高い場所や不安定な場所で使用しないでください。落下や転倒する恐れがあり大変危険です。

・衝撃や振動の加わるような場所では使用しないでください。転倒する恐れがあり大変危険です。

・直射日光の当る場所や温度が異常に高くなる場所に長時間放置しないでください。部品が変形する恐れがあります。

・本製品に乗ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。製品が破損したり転倒する恐れがあり大変危険です。

・万一、部品が破損した場合は、そのまま使用しないでください。そのまま使用しますと転倒する恐れがあり大変危険です。

・明るく安全に使用していただくために・定期的に清掃・点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用しないでお買い求めの販売店もしくは弊社に連絡してください。

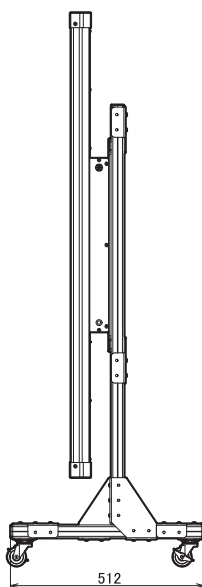
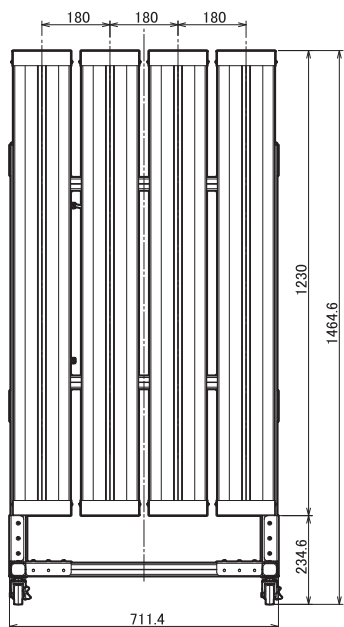
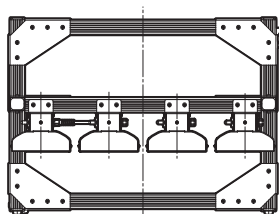
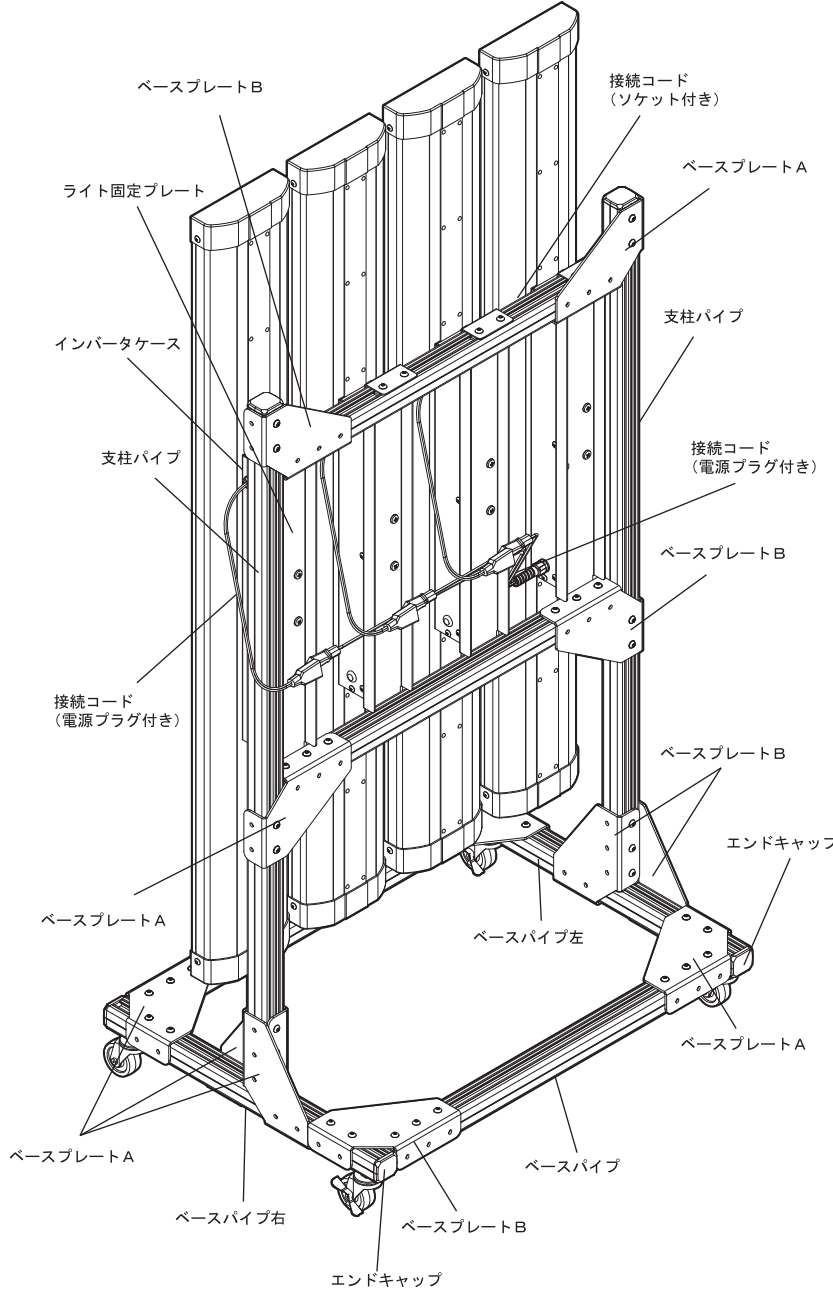
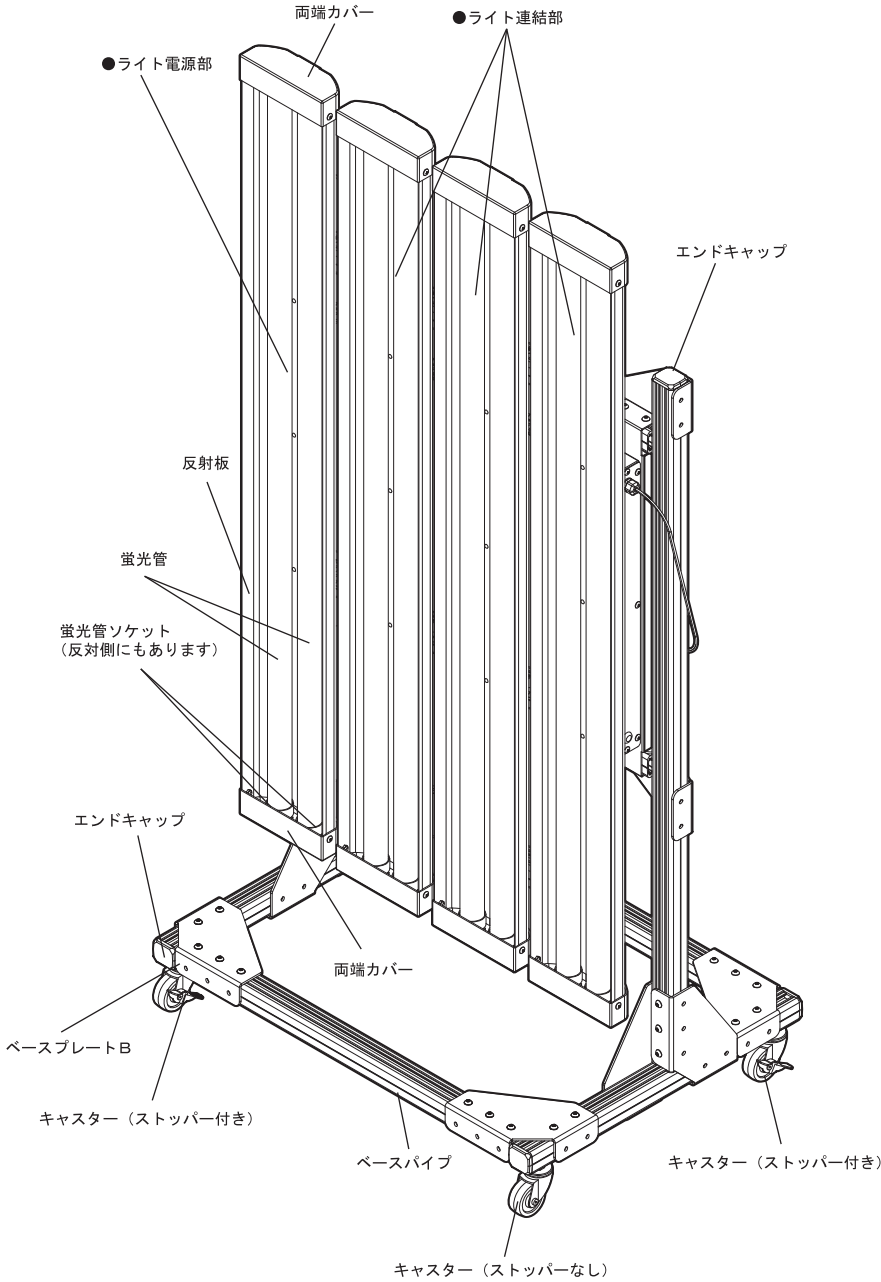
## ②仕様

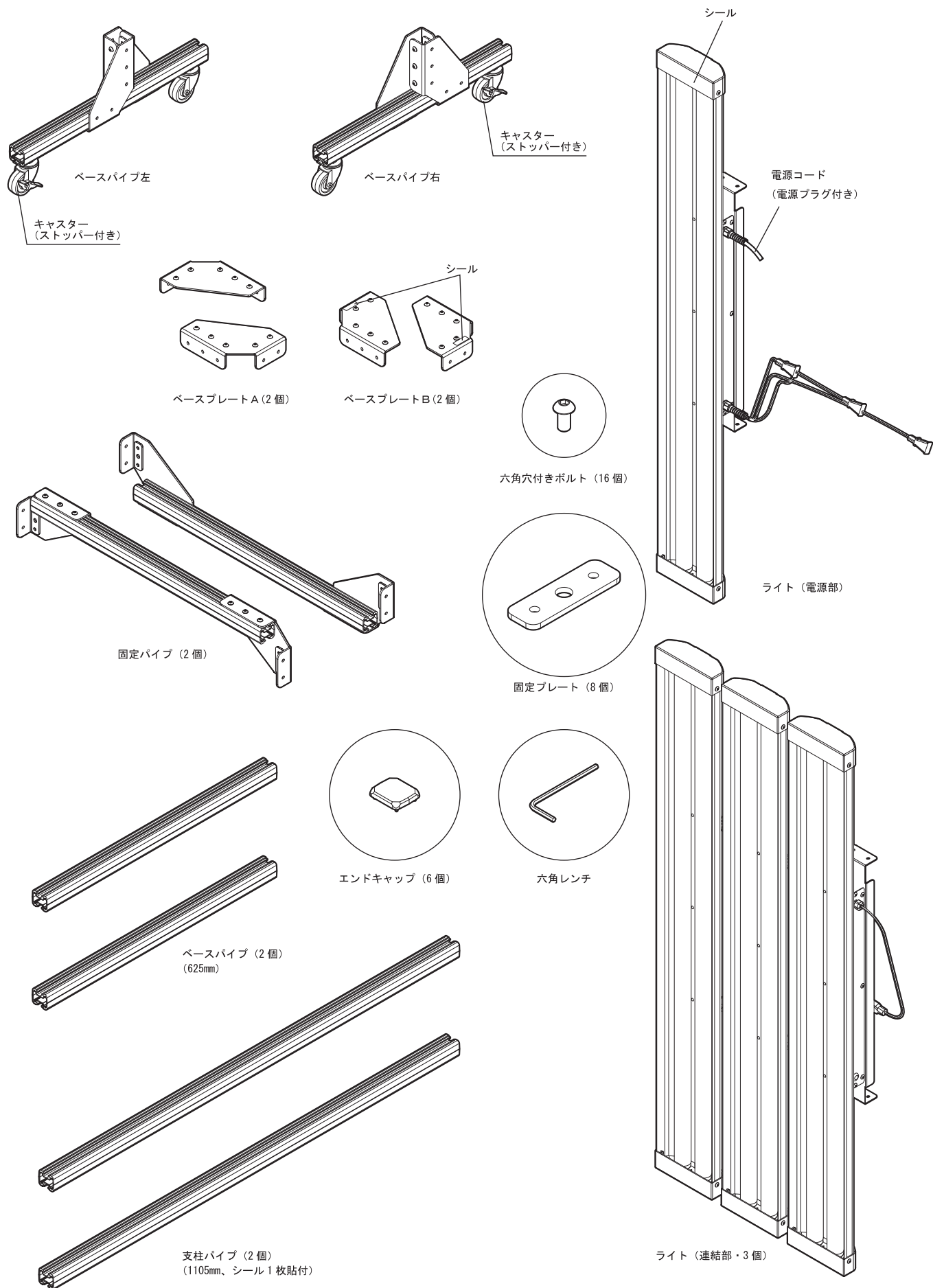
| 型　　式 | JLS-408V |
|---|---|
| 定格電圧 | AC100V |
| 定格周波数 | 50/60Hz |
| 定格消費電力 | 334W |
| ランプ電力 | 40W×8灯 |
| 適用ランプ | FLR40S・EDL×8灯<br>（出荷時はFLR40SN-EDL/M×8灯） |
| 点灯方式 | インバータ |
| 使用場所 | 屋内 |
| 使用温度 | 0～40℃ |
| 寸　　法 | W712mm×D512mm×H1465mm |
| 重　　量 | 29.7kg |
| コード長 | 5.0m |

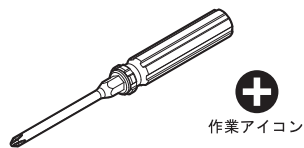
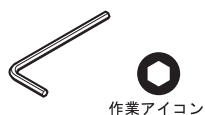
※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ③各部名称

両端カバー
●ライト連結部
●ライト電源部
エンドキャップ
反射板
蛍光管
蛍光管ソケット
（反対側にもあります）
エンドキャップ
両端カバー
ベースプレートB
キャスター（ストッパー付き）
ベースパイプ
キャスター（ストッパー付き）
キャスター（ストッパーなし）

ベースプレートB
接続コード
（ソケット付き）
ライト固定プレート
ベースプレートA
インバータケース
支柱パイプ
支柱パイプ
接続コード
（電源プラグ付き）
ベースプレートB
接続コード
（電源プラグ付き）
ベースプレートB
エンドキャップ
ベースプレートA
ベースパイプ左
ベースプレートA
ベースプレートA
ベースパイプ
ベースパイプ右
ベースプレートB
エンドキャップ

## ④梱包内容

本製品は分解して梱包してあります。全てそろっているか、確認してください。
不足しているものがあるようでしたら、お買求めになった販売店または弊社までご連絡ください。

# ⑤組み立て手順

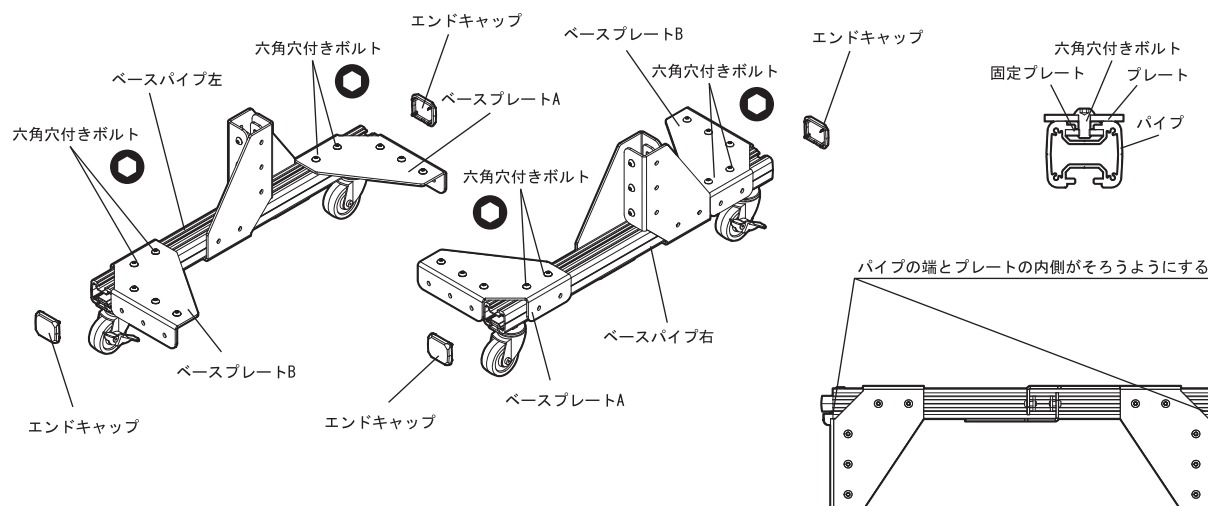
## 組み立てに必要なもの

図にある作業アイコンのある工具を使用してください

## 組み立てに必要な人数

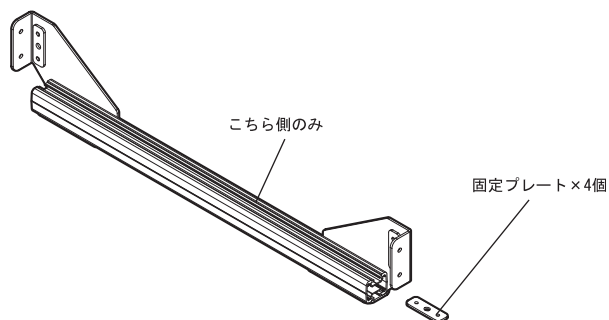
## スタンドの組み立て方

1. ベースパイプ右、左にそれぞれ下記の図のようにベースプレートA・B差し込み、六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。
   その後、エンドキャップをパイプに取付けてください。

※プレートは、固定プレートをパイプに差し込むようにしてください。

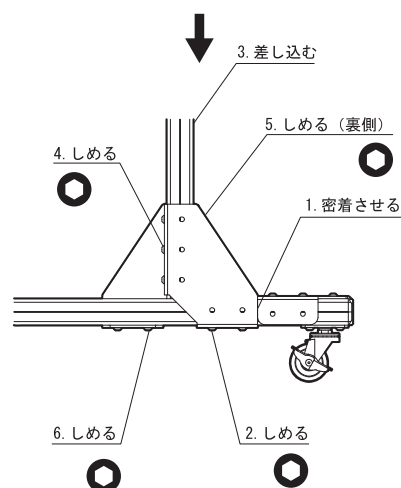
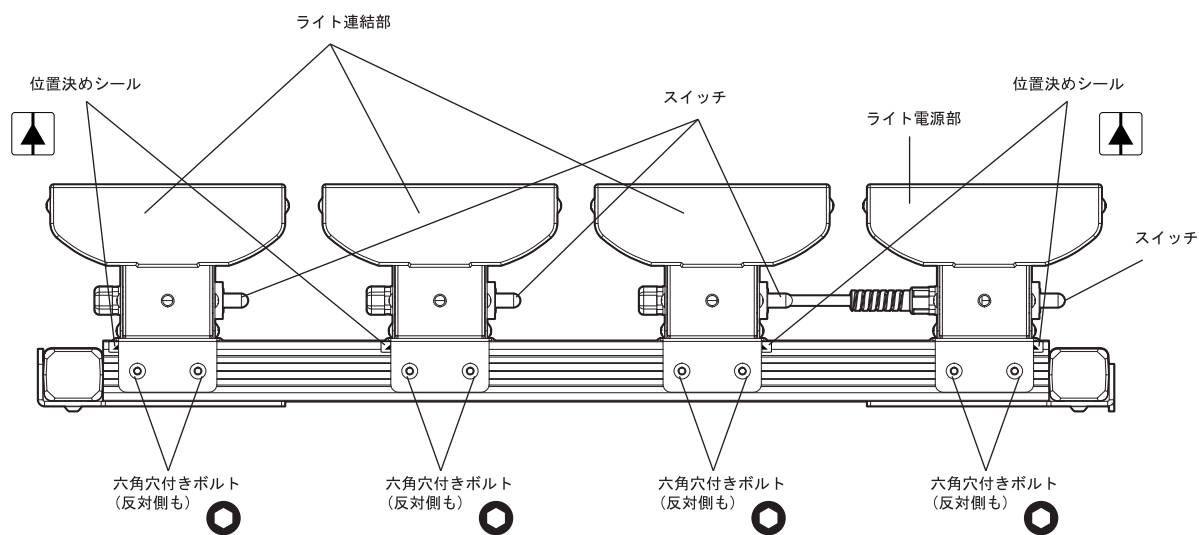
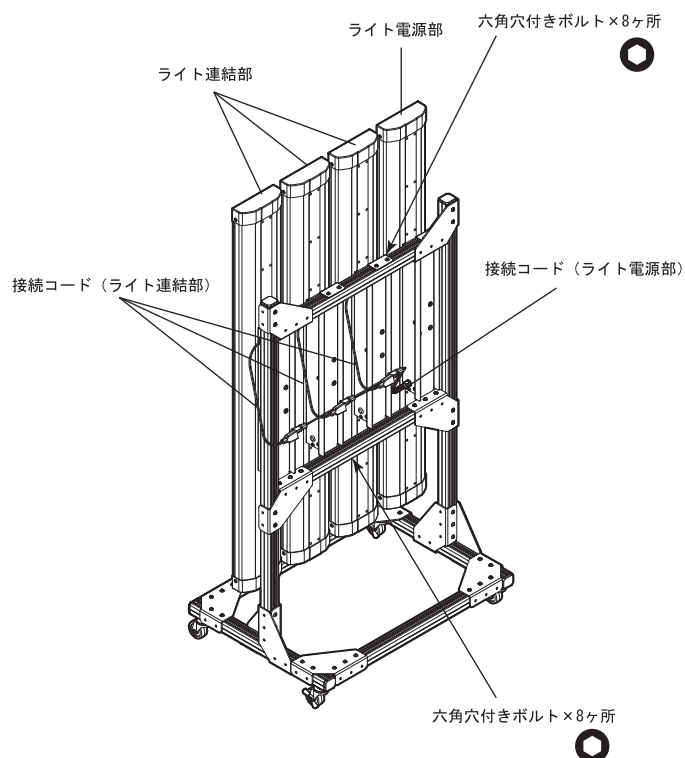
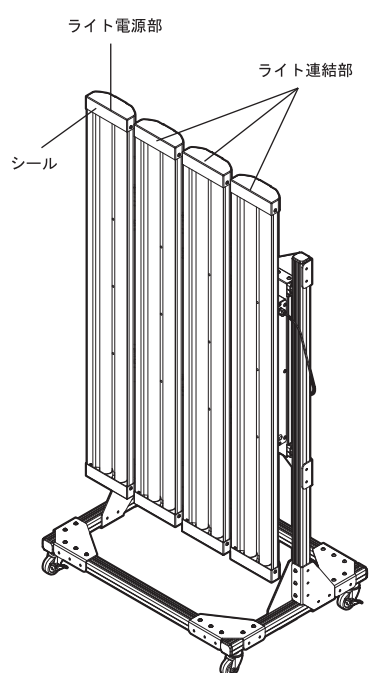
※プレートの内側の面と、パイプの端がそろうようにしてください。

2. 2個の固定パイプの溝に、固定プレートをそれぞれ4個ずつスライドして入れてください。

3. “2” でつくった固定パイプと、支柱パイプを下記の図のように組み合わせ、六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。その後エンドキャップを取付けてください。

※固定パイプはシールまでの距離が長いほうの端と、シールの中心にプレートの端がそろうようにする。

※“5” の作業にて、固定パイプにライトを取付けるので、きちんとはまるか確認してください。

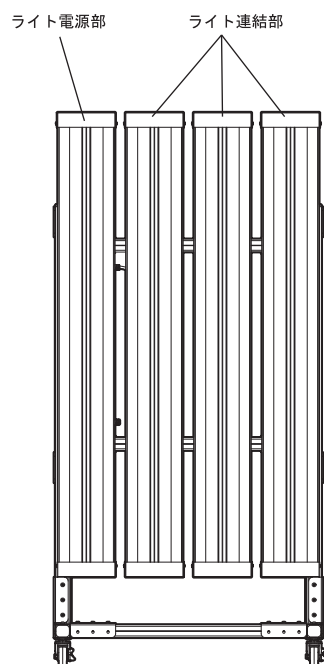
4. 図のようにベースプレートにそれぞれ、支柱パイプを差し込んで、六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。

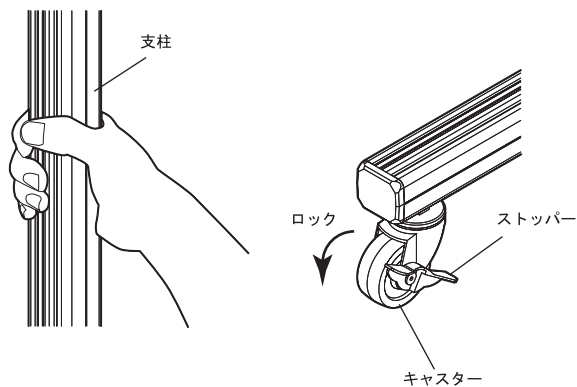
※ベースプレートが後ろのベースプレートに密着するようにしてください。

※下記の図の順番で作業を行なってください。

5. 固定パイプにライト電源部、ライト連結部をそれぞれ差し込み、六角穴付きボルトと “2” で入れた固定プレートで、しっかりと固定してください。その際、ライト固定プレートの端が位置決めシールの中央にくるようにしてください。その後、ライト電源部の接続コードとライト連結部の接続コードをそれぞれつなげてください。

上から見た状態

## ⑥使用方法

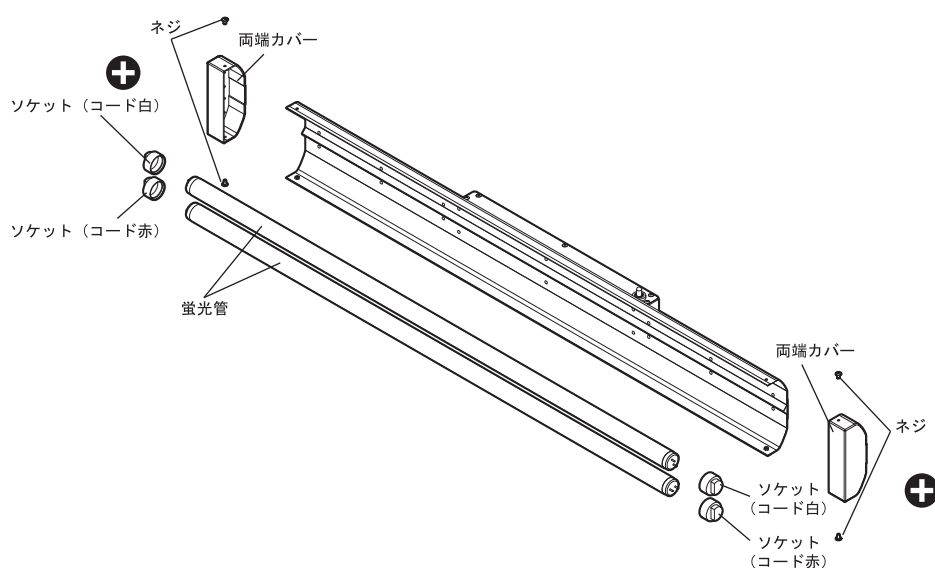
### 点灯方法

1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
2. 全てのライトのスイッチをON側にたおしてください、蛍光管が点灯します。
   ※電源部のスイッチをONにした状態で、連結部のスイッチをOFFにすると連結部のみ消灯することができます。
3. 電源部のスイッチを反対側にたおしてください、全てのライトが消灯します。

### スタンドを移動させる方法

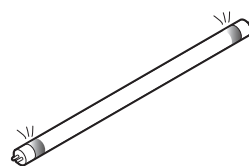
支柱をしっかりもって、水平に押すようにして移動してください。
設置の際は、キャスターのストッパーで固定してください。

## ⑦蛍光管の交換方法

### ⚠注意

※蛍光管の交換をする時は、必ず電源プラグをコンセントから外して行ってください。コンセントに差し込んだままの状態で交換作業をすることは絶対にしないでください。
※消灯後しばらくは、蛍光管は高温ですので、十分に注意してください。
※蛍光管の交換は次の手順で行ってください。

1. 電源コード及び接続コードを抜いてから、固定パイプよりライトを外してください。
2. ネジを２本はずし、両端カバーをそれぞれはずしてください。
3. 蛍光管についているソケットをはずしてください。
4. 新しい蛍光管をソケットに取付けてください。
   ※ソケットのコードの色が同じものを、同じ蛍光管に取付けてください。
5. 両端カバーをはめて、ネジを２本しめください。
6. ライトを固定パイプに取付け、接続コードをつなげてください。

## ⑧製品を安全に永く使用していただくために

お手入れは必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

・定期的に（１週間に１回程度）点検を行ってください。
　・本体やコードに損傷はないか。
　・ネジやボルト・部品にゆるみはないか。
　・蛍光管の点灯状況は良いか。

端が黒くなったらすぐに交換を

⚠ 蛍光管は点灯しなくなったときが交換時期ではありません。端が黒くなったり、点滅するようになったらすぐに交換してください。そのまま使用しますと、器具が故障する恐れがあり大変危険です。

・製品のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

## ⑨故障・修理依頼・サービス

この製品に関してご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店もしくは当社までご相談ください。

販売店


嵯峨電機工業株式会社

本社営業所
〒145-0076　東京都大田区田園調布南 10-5
TEL 03-03-3759-8261 FAX 03-3756-2131

名古屋営業所
〒463-0070　名古屋市守山区大永寺町 41
TEL 052-796-1511 FAX 052-796-2151

大阪営業所
〒556-0024　大阪市浪速区塩草 3-4-4
TEL 06-6561-4571 FAX 06-6562-4694

ホームページ　http://www.sagaden.co.jp/